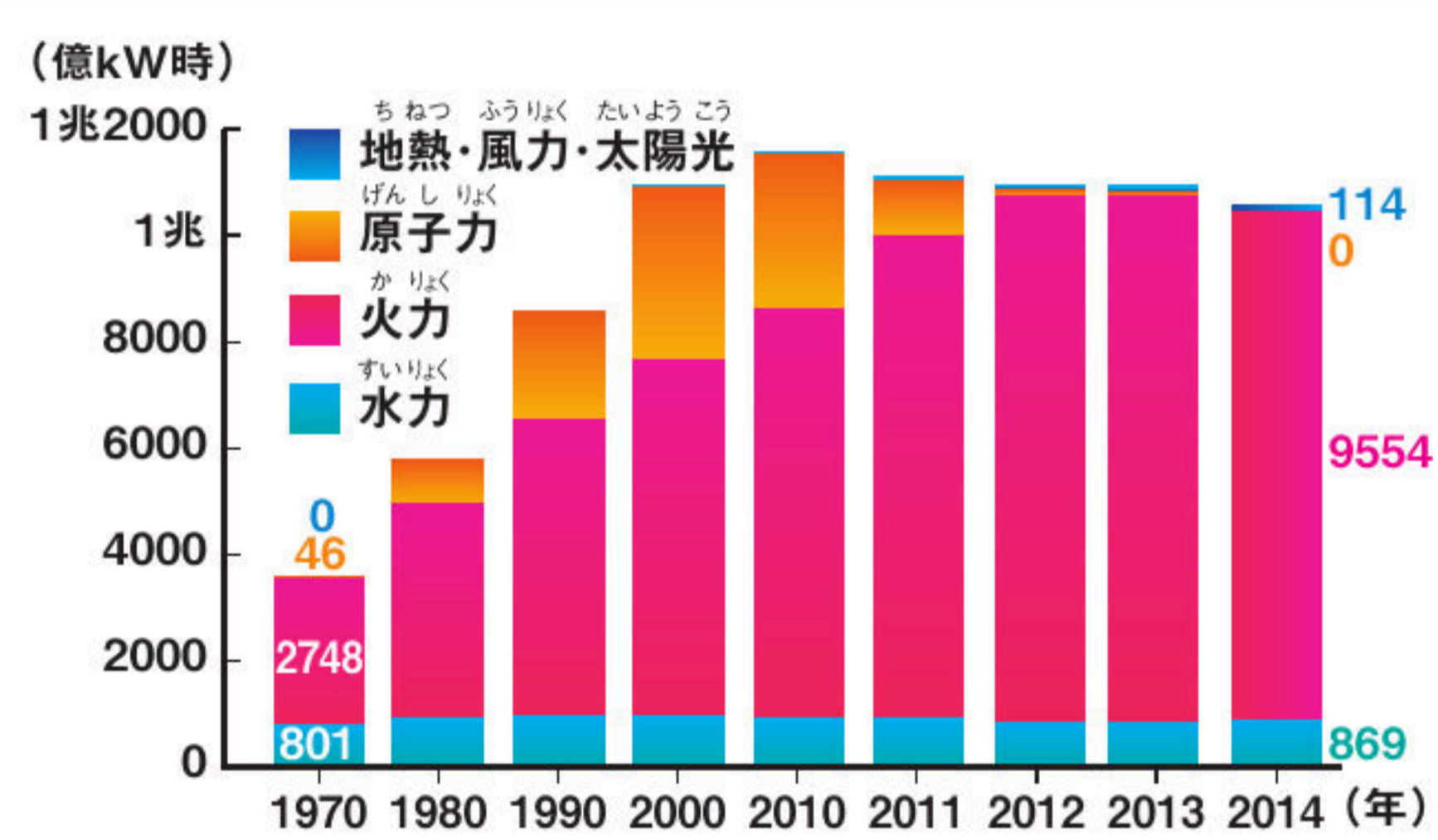




## はつでんりょう へんか 発電量の変化



〔日本国勢図会2016/17年版〕

1970年代におきた石油危機により、国は原子力発電を推進。しかし、2011年の福島第一原子力発電所の事故以降、地熱、風力などの再生可能エネルギーが注目されるようになり、とくに太陽光発電の発電量は2014年には2011年の60倍以上にふえている。